

2008年度第2四半期決算説明会



三菱自動車工業株式会社

2008年10月30日

2008年度 第2四半期決算 及び 通期業績見通し



青砥 修一

取締役 (経営企画・経理統括部門担当)
経理本部長

(単位: 億円,千台)

営業・経常利益共に増益、当期損益黒字化

～上期の当期損益黒字は2002年度以来6年ぶり～

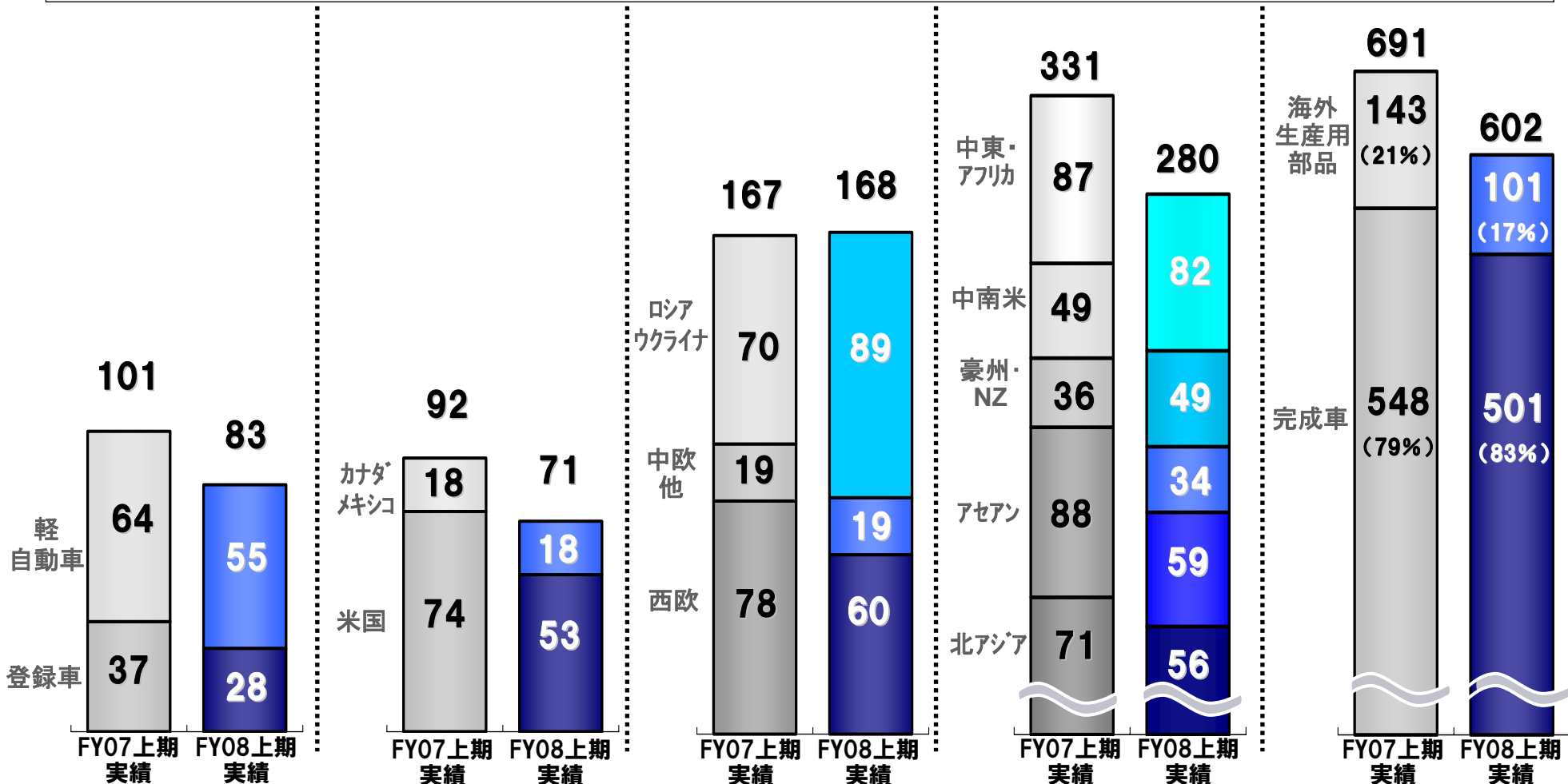
	FY07上期 実績①	FY08上期 実績②	差 ② - ①	【参考】 FY08上期計画 4/25公表値	【参考】 FY08上期計画 10/22公表値
売上高	13,134	12,140	-994	12,500	12,140
営業利益	188	254	+66	150	250
経常利益	66	209	+143	100	205
当期利益	-56	128	+184	0	125
販売台数(小売)	691	602	-89	628	-

(注) 販売台数はOEM供給台数を除く。08年度上期販売台数実績は速報値。

地域別販売台数実績【地域別6ヵ月累計、前年同期対比：小売ベース】

(単位：千台)

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY08上期実績の対前年同期比増減				
-18 (-17%)	-21 (-22%)	+1 (±0%)	-51 (-15%)	-89 (-13%)

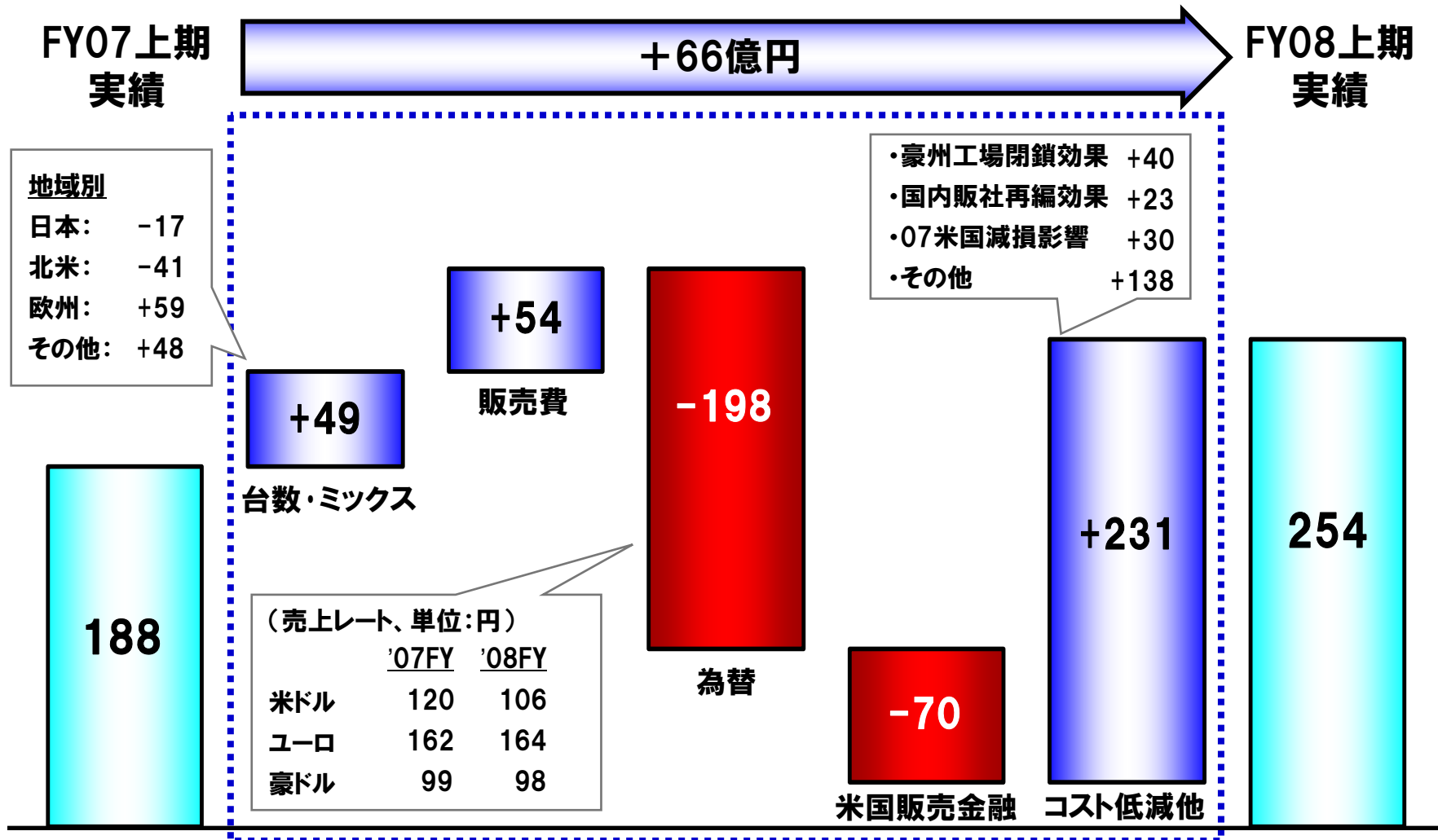


注：販売台数はOEM供給を除く。FY08上期の販売台数実績は速報値。
 プェルトリコの台数は、FY07上期（7千台）、FY08上期（5千台）ともに中南米に含む。

営業利益増減分析【前年同期対比】

(単位：億円)

車種ミックス好転、コスト低減等で増益



営業外損益、特別損益等【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY07上期 実績①	FY08上期 実績②	差 ② - ①
営業利益	188	254	+66
営業外損益	-122	-45	+77
経常利益	66	209	+143
特別損益 及び法人税等	-122	-81	+41
当期利益	-56	128	+184

主な内訳

- ・利息収支 +41
(FY07: -78 ⇒ FY08: -37)
- ・外国為替差損益 +58
(FY07: -51 ⇒ FY07: +7)

主な内訳

- ・特別損益 +14
- ・法人税等 +27

貸借対照表【前年度末対比】

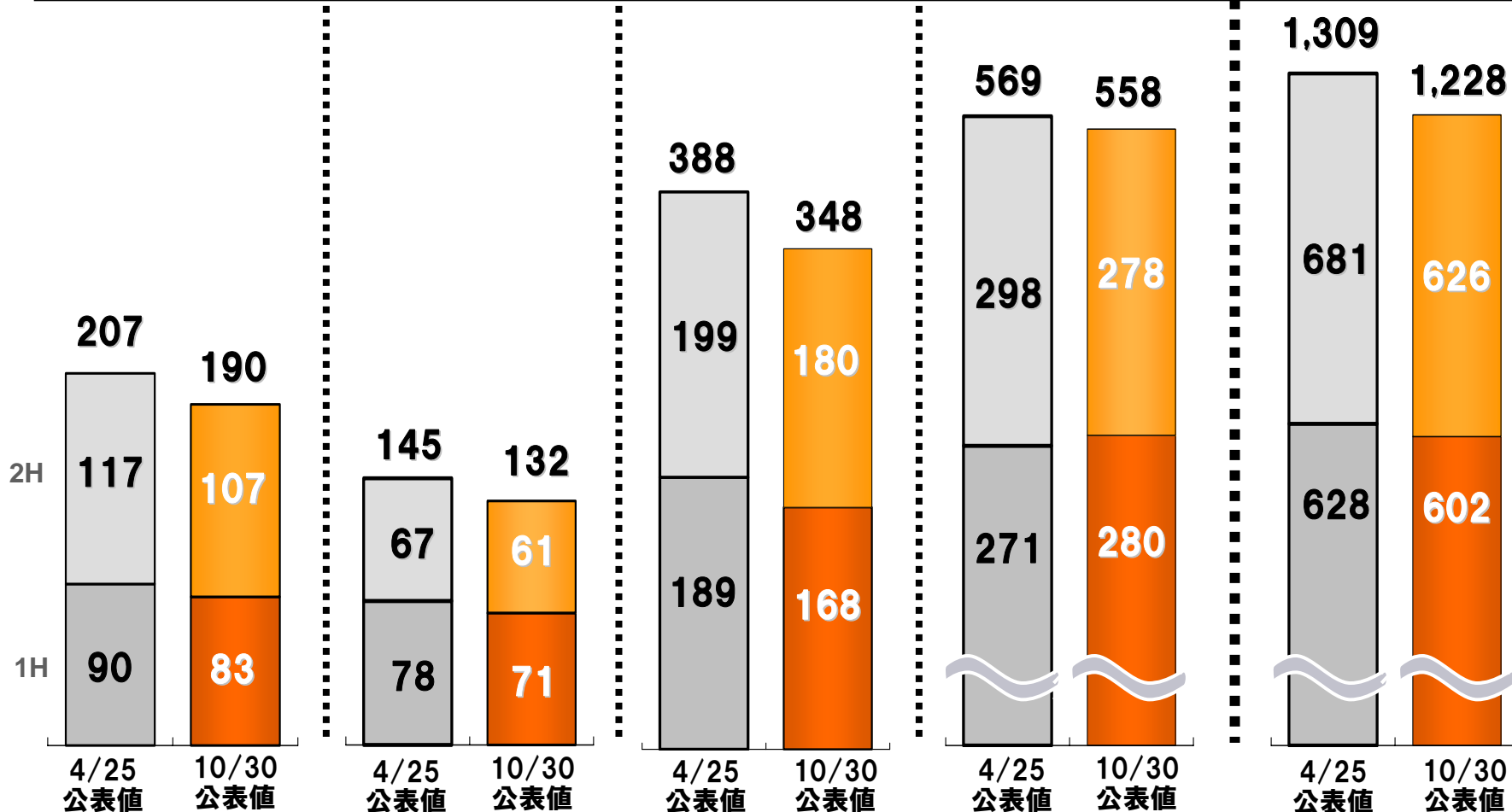
(単位：億円)

	FY07末 ('08/3E)	FY08上期末 ('08/9E)	増減
資産合計	16,094	15,239	-855
うち 現金預金	3,559	3,127	-432
たな卸資産	2,996	2,700	-296
負債合計	12,813	12,154	-659
うち 有利子負債合計	3,539	3,341	-198
純資産合計	3,281	3,085	-196

2008年度通期業績見通し 地域別販売台数計画 【4/25公表値対比】

(単位:千台)

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY08計画(10/30公表)の4/25公表値対比増減				
-17 (-8%)	-13 (-9%)	-40 (-10%)	-11 (-2%)	-81 (-6%)



(注) 販売台数はOEM供給台数を除く。

(単位: 億円,千台)

期初公表の当期利益目標を目指す

	FY08 4/25公表値①	FY08 10/30公表値②	差 ② - ①	【参考】 FY07 実績
売上高	26,500	23,600	-2,900	26,821
営業利益	600	500	-100	1,086
経常利益	480	430	-50	857
当期利益	200	200	±0	347
販売台数 (小売)	1,309	1,228	-81	1,360

為替前提レート	米ドル	ユーロ	豪ドル	上期	下期	通期
	100	155	90	106	95	101
				164	125	144
				98	65	81

-100億円の増減内訳

・台数・ミックス	△310
・販売費	+170
・コスト低減他	+100
・為替	△60

(注) 販売台数はOEM供給台数を除く。

2008年度 下期の取り組み



益子 修
取締役社長

世界情勢

- ・米国発の世界金融混乱
- ・世界同時的景気減速の拡大と長期化

自動車業界への影響

- ・消費者心理の冷え込み
- ・信用収縮による金融機能不全
- ・新興国への景気減速波及

⇒ 2009年度も厳しい環境が
続く見通し

地球環境対応、原油価格変動
による需要構造の変化

当社の対応

中期視点の攻守徹底

- ✓ 全社を挙げた緊急対策への取り組み
- ✓ 地道な採算改善施策の着実な実行
- ✓ 在庫管理の徹底と生産調整
- ✓ 人事・組織の見直し
- ✓ 市場にマッチした新車投入
- ✓ 環境対応モデルの投入
- ✓ 利益重視の販売
- ✓ アフターセールス事業の強化
- ✓ 個別事業提携の積極的推進

中期視点の地域別施策

地域		総需要トレンド (前年比増減)			中期的地域別施策
		1Q 平均	2Q 平均	9月	
成熟市場	日本				<ul style="list-style-type: none"> ・アフターセールス事業の強化 ・販売ネットワークの高効率化
	米国				<ul style="list-style-type: none"> ・小型車シフトへの対応 ・イリノイ工場のスリム化
	西欧*1				<ul style="list-style-type: none"> ・低CO₂モデルの拡大 ・オランダ工場の稼働率向上
新興市場	ロシア ウクライナ				<ul style="list-style-type: none"> ・新興市場向け新型SUVの投入 ・販売網の拡大継続
	中国				<ul style="list-style-type: none"> ・新販売会社設立による輸入完成車事業強化 ・当社営業担当部門の組織強化
	中東*2				<ul style="list-style-type: none"> ・新興市場向け新型SUVの投入 ・中東統括会社の設立
	ブラジル				<ul style="list-style-type: none"> ・新興市場向け新型SUV投入 ・環境対応FFV車の拡大
	アセアン*3				<ul style="list-style-type: none"> ・当社営業担当部門の組織強化

*1) 主要5カ国:英、独、仏、伊、西 *2) GCC6カ国:アラブ首長国連邦、バーレーン、クウェート、オマーン、カタール、サウジアラビア *3) タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア、シンガポール

2008年度下期のグローバル戦略車投入計画

「ランサー」シリーズラインアップ拡大と新型SUV投入

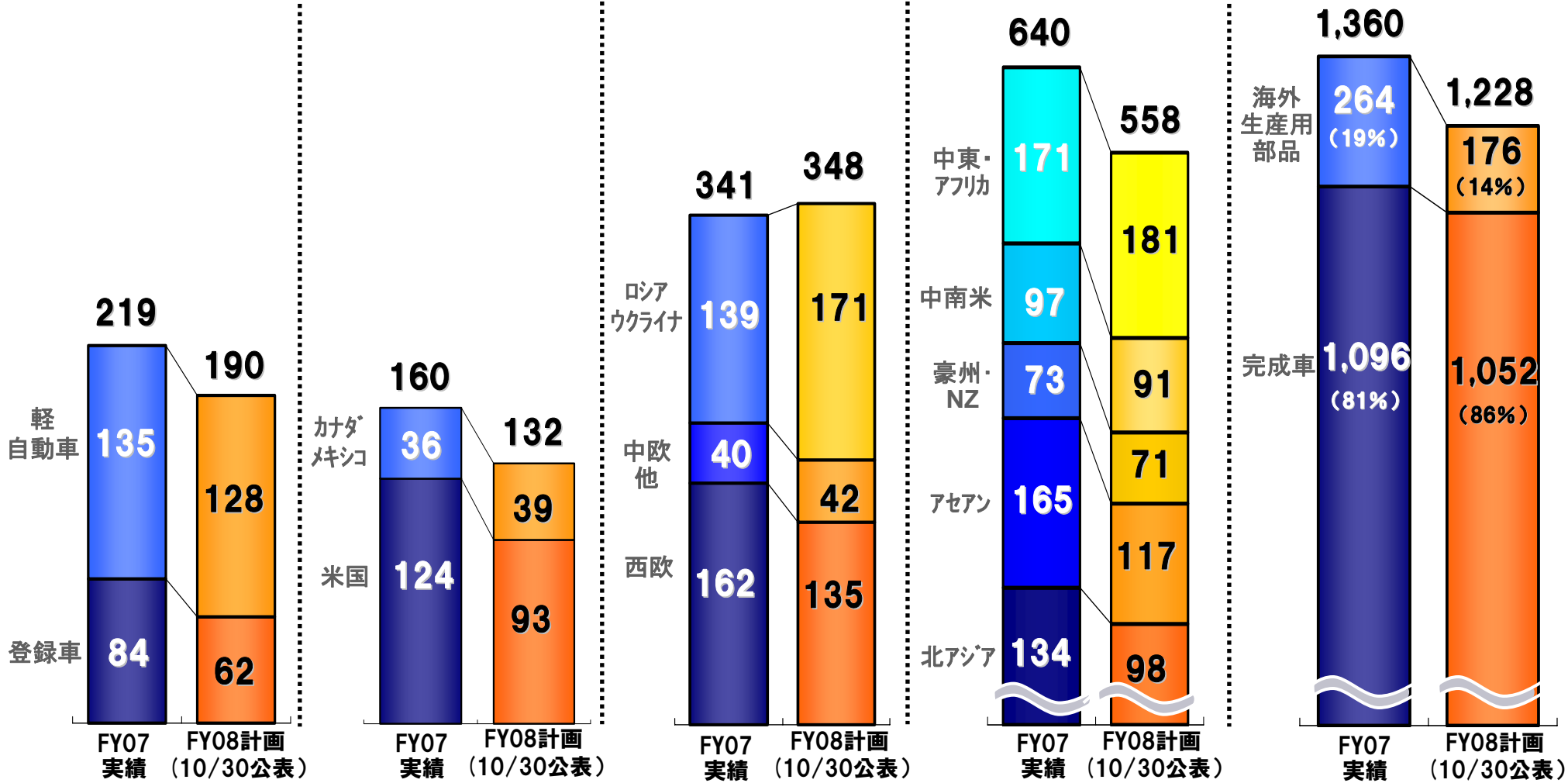
	08FY/1Q	08FY/2Q	08FY/3Q	08FY/4Q
「ランサー スポーツバック」 *日本名は、 「ギャラン フォルティス スポーツバック」		 欧州	 豪州	 日本*
「ランサー エボリューション」	 豪州	 欧州	 中国	 中東
1トンピックアップ トラックベースSUV 「パジェロスポーツ」			 アセアン	 ロシア・ウクライナ
			 中東/中南米/アフリカ	

2008年度通期見通し 地域別販売台数計画 【前年度対比:小売ベース】

(単位:千台)

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

FY08計画(10/30公表)の対前年同期比増減				
-13%	-17%	+2%	-13%	-10%



注:販売台数はOEM供給を除く。

利益重視販売と事業効率化の徹底

➡ 新モデル投入によるラインアップ強化

- ・ 軽シリーズの強化: 「トッポ」、「パジェロミニ」、「eK」シリーズ('08年8月、9月)
- ・ 「パジェロ」ディーゼルモデル('08年10月)
- ・ 「ギャランフォルティス スポーツバック」、「ランサーカーゴ」('08年冬)

➡ 新車利益率の改善

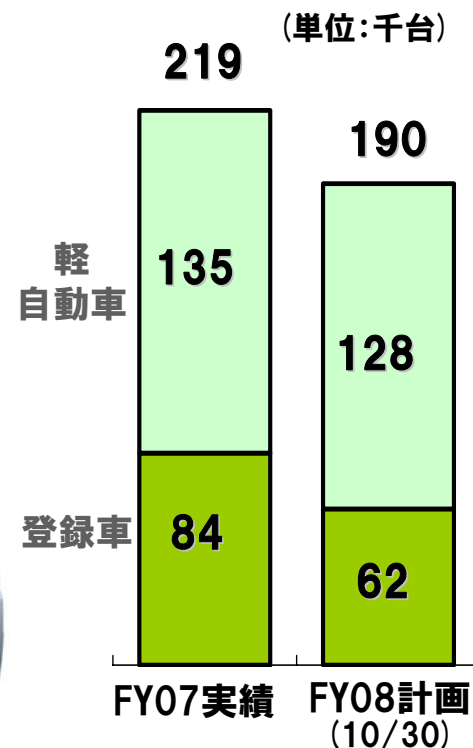
- ・ 直販(店頭商談)比率向上
- ・ 営業力強化プログラムの展開拡大と定着化推進

➡ お客様の定着・生涯化

- ・ 店頭対応力の強化による「来店型店舗営業」の徹底
- ・ アフターサービス商品の充実
- ・ 接客力向上によるお客様満足度向上

➡ 販売体制の高効率化の推進

- ・ 経営効率の高い販売網の構築
- ・ 広域型集客店舗の展開



注:販売台数はOEM供給を除く。

中長期的なブランド強化推進

▶ 新型「ランサー」シリーズのラインアップ強化

- ・「ランサー」2.4ℓエンジン搭載モデル（'08年3月）
- ・「ランサー エボリューション」SST搭載モデル（'08年6月）
- ・「ランサー ラリーアート」（'08年10月）



▶ 米国

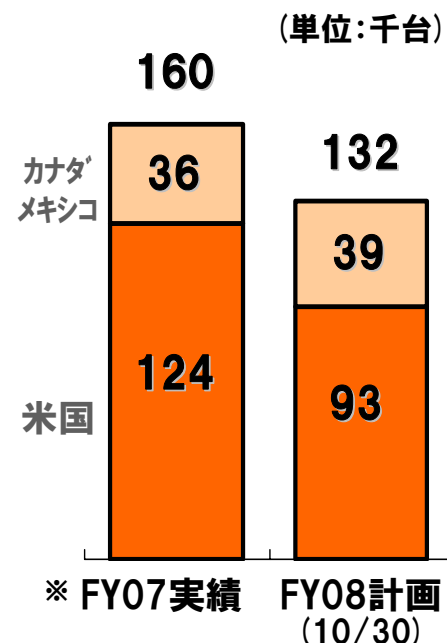
・低燃費車訴求キャンペーン

4気筒エンジン搭載車種の新規マーケティング施策展開
（ランサー、アウトランダー、ギャラン、エクリップス）

- ・イリノイ工場におけるUAWとの新労働協約合意（10月初）
- ・イリノイ工場生産「エクリップス」：中東・中国・韓国へ向け出荷開始

▶ カナダ

販売ネットワーク拡大：FY08末 75店舗へ（FY07末 68店舗）



新型車投入によるラインナップ充実と環境規制対応

▶ 「ランサー」シリーズの充実

「ランサーエボリューション」、「ランサー スポーツバック」(’08年10月)

▶ ロシア、ウクライナ、中欧

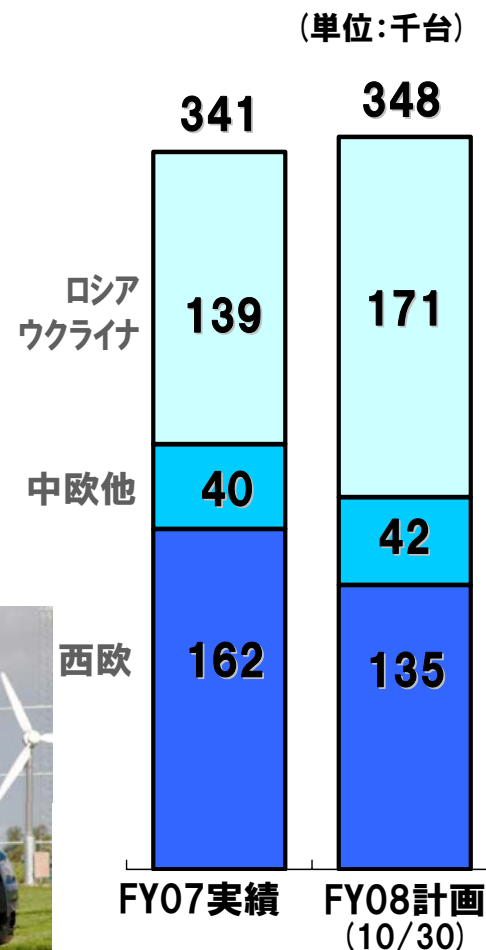
新型「パジェロスポーツ」(’08年秋)

▶ 西欧

新型「コルト」(’08年10月) にアイドルストップ、FFV仕様を追加
(’09年1月)

▶ オランダ工場への生産移管と稼働率向上

- ・ 欧州向けアウトランダー移管完了(’08年8月)
- ・ 新型「コルト」生産開始(’08年10月)



注:販売台数はOEM供給を除く。

プレゼンス拡大による三菱ブランドの浸透促進

中国

- 輸入完成車事業の拡大
「ランサーエボリューション」、「ランサー」、「エクリプス」の3車種投入
- 新販売会社設立（'09年4月営業開始予定）

韓国

総輸入代理店MMSK社を通じ販売開始（'08年10月）

タイ

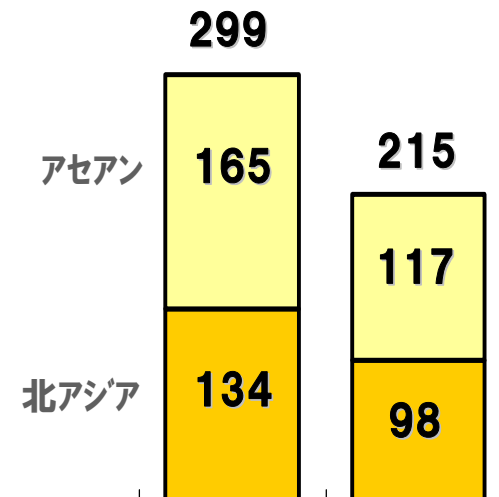
新型SUV「パジェロスポーツ」の生産開始（'08年7月）

インド

「アウトランダー」現地生産モデル投入によるSUVセグメント強化
（'08年10月）



（単位：千台）



※FY07実績 FY08計画
(10/30)

※：プロトン社への出荷はFY07で終了（FY07：63千台）

成長市場で投入モデル拡大

豪州

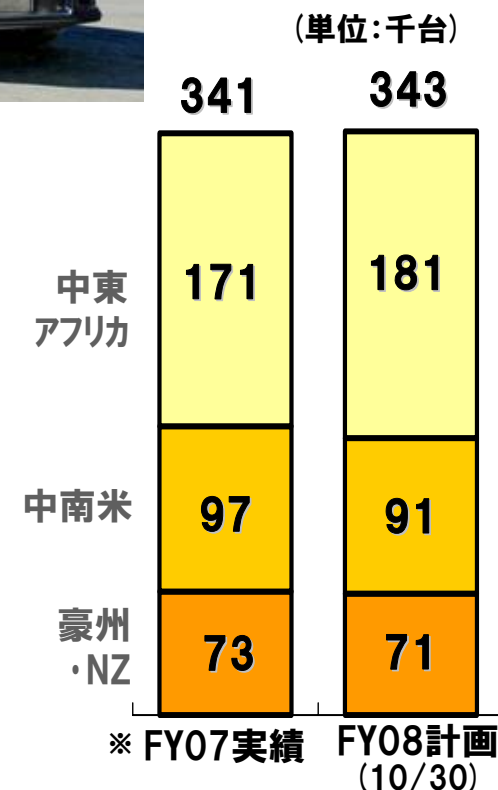
好調な輸入完成車のラインアップ拡充

- 新型「ランサーエボリューション」(’08年7月)
- 「ランサー」スポーツバック(’08年11月)
- 特別仕様車「アウトランダー ローデスト」投入



中南米・中東・アフリカ

- ・ 成長市場へ、新型車投入による販売拡大
 - 新型SUV「パジェロスポーツ」の投入(’08年9月)
 - 「ランサー エボリューション」中東へ投入(’08年10月)
- ・ 中東統括会社の設立(’09年2月目標)



※:プエルトリコの販売台数は、2007年度実績(12千台)、2008年度計画ともに中南米に含む。

■ 2008年度第2四半期累計実績

営業・経常利益共に増益、当期損益黒字化

販売台数: 前年同期比 13%減少

(景気減速感の強い日本、北米、アジアその他地域で台数減少となるも、欧州は西欧の減少をロシア・ウクライナの伸長で補い前年同期並を維持)

売上高: 前年同期比 8%減収

損益: 営業利益及び経常利益共に増益、当期損益は黒字化

(為替の悪化影響を、車種ミックス好転、費用・コストの削減などで打ち返す)

■ 2008年度通期見通し

期初公表の当期利益目標を目指す

販売台数: 販売環境悪化を織り込み、見通しを8万1千台引き下げ(公表対比6%減)

売上高: 販売台数減少、為替の円高影響により、見通しを2,900億円引き下げ(公表対比11%減)

損益: 期初公表の当期利益目標を目指す

営業利益、経常利益は、それぞれ100億円、50億円引き下げ

添付資料



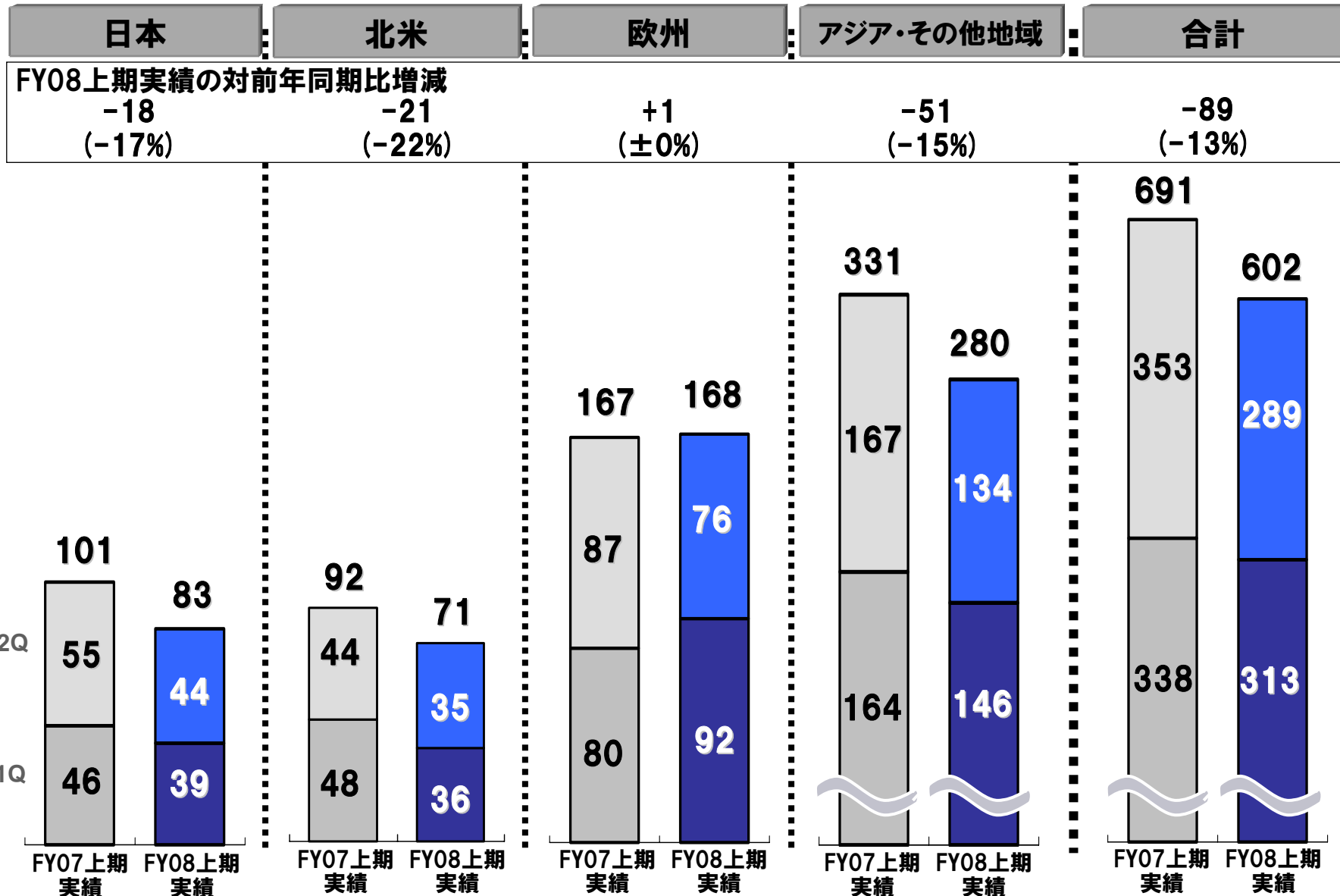
(単位：億円,千台)

	FY08 上期 4/25公表値	FY08 上期 10/22公表値	FY08 上期 実績
売上高	12,500	12,140	12,140
営業利益	150	250	254
経常利益	100	205	209
当期利益	0	125	128
販売台数 (小売)	628	-	602

(注) 販売台数はOEM供給台数を除く。08年度上期販売台数実績は速報値。

地域別販売台数実績【四半期別6ヵ月累計、前年同期対比：小売ベース】

(単位：千台)



(注)・販売台数はOEM供給台数を除く。08FY上期販売台数実績は速報値。
 ・プエルトリコの台数は、FY07上期(7千台)、FY08上期(5千台)ともに中南米に含む。

2008年度第2四半期累計期間 地域別業績【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY07上期 実績①	FY08上期 実績②	増減 ②-①
売上高	13,134	12,140	-994
- 日本	2,254	2,000	-254
- 北米	2,281	1,524	-757
- 欧州	4,549	4,397	-152
- アジア・その他	4,050	4,219	+169
営業利益	188	254	+66
- 日本	-200	-95	+105
- 北米	-44	-145	-101
- 欧州	232	165	-67
- アジア・その他	200	329	+129

2008年度第2四半期累計期間 四半期別業績サマリー

(単位: 億円, 千台)

	FY08 1Q ('08/4-6)	FY08 2Q ('08/7-9)	FY08 上期 ('08/4-9)
売上高	6,101	6,039	12,140
営業利益	99	155	254
経常利益	162	47	209
当期利益	103	25	128
販売台数 (小売)	313	289	602

(注) 販売台数はOEM供給台数を除く。08年度上期販売台数実績は速報値。

2008年度通期業績見通し 地域別業績【前年同期および4/25公表値対比】

(単位：億円)

	FY07 実績	FY08 4/25公表値	FY08 10/30公表値
売上高	26,821	26,500	23,600
- 日本	4,885	5,200	4,500
- 北米	4,027	3,000	2,700
- 欧州	9,316	9,400	8,000
- アジア・ その他地域	8,593	8,900	8,400
営業利益	1,086	600	500
- 日本	-189	-120	-140
- 北米	-178	-270	-330
- 欧州	797	270	230
- アジア・ その他地域	656	720	740

2008年7月

- ✓ 「キツザニア東京」に続き「キツザニア甲子園」に出展
- ✓ 韓国新規参入にあたり三菱自動車総輸入販売代理店MMSKを設立
- ✓ 格付投資情報センター(R&I)が三菱自動車の発行体格付引き上げ(B+→BB)、見通しは安定的
- ✓ 神奈川県と警察業務での電気自動車『i MiEV』実証走行試験を実施

2008年8月

- ✓ 環境省が新世代電気自動車『i MiEV』を試験的に導入
- ✓ モスクワモーターショーで新型SUV『パジェロスポーツ』を世界初披露
- ✓ 米国加州の電力会社2社との電気自動車の共同実証試験について発表
- ✓ LEJは電池量産工場の用地・建屋を確保、量産ライン整備開始

2008年9月

- ✓ ニュージーランドの電力会社との電気自動車普及活動について発表
- ✓ アイスランド政府との電気自動車の共同実証試験について発表
- ✓ 広い室内空間を持つ新型軽自動車『トッポ』を発表、発売

2008年10月

- ✓ パリモーターショーでスポーツハッチバック『ランサースポーツバック』を世界初披露
- ✓ インドに新型車『アウトランダー』投入を発表
- ✓ パジェロ 新長期規制適合のディーゼルエンジン搭載車発売
- ✓ 京都府とGSユアサの共同研究に「i MiEV」を使用

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



mitsubishi MOTORS